

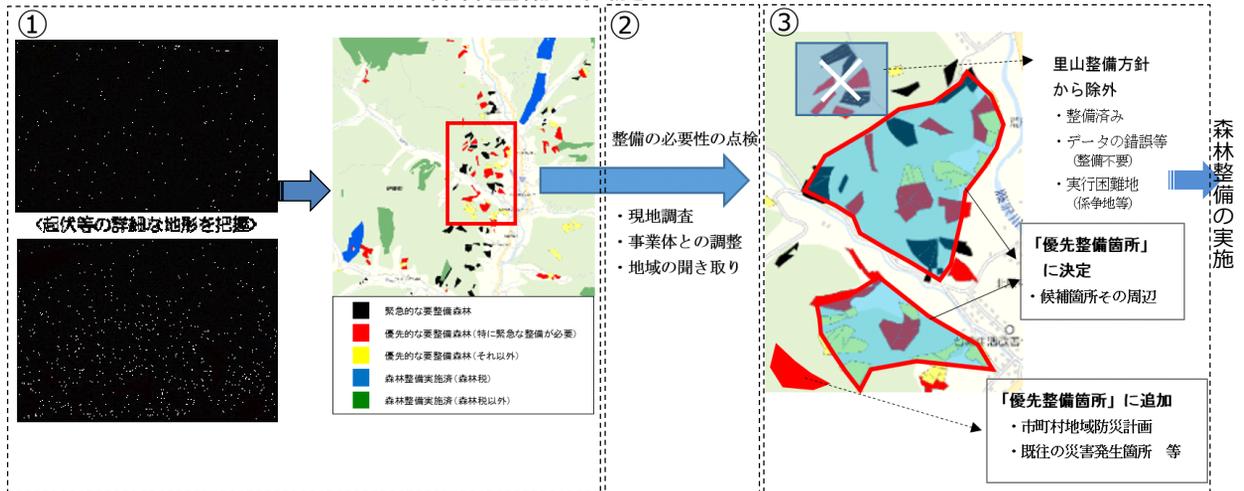
里山整備方針の作成状況

1 里山整備方針とは

「防災・減災」の観点から、航空レーザー測量等の科学的知見を活用して、優先的に森林整備を行う必要がある箇所を抽出・点検により明らかにし、方針として図面にまとめ、見える化を図る。

2 作成手順

- ① 測量に基づく優先整備箇所候補のデータを提供（県→市町村）
- ② 整備の必要性を点検（市町村）
- ③ 里山整備方針を作成・公表（市町村）
→ 森林整備の実施



3 目 標

- 里山整備方針の作成 120地域 / 5年間

4 現 状

区分	里山整備方針(地域)		
	調査		作成
	新規	更新	
平成30年度	87 (25)	0	82
令和元年度(見込み)	25 (9)	80 (11)	-
令和2年度(見込み)	7	-	-

※カッコ書きは補助事業を活用。旧山口村は越県合併のため対象は119地域。R1.7末時点。

5 課 題

- 森林整備優先箇所の設定について、地域によって、規模が異なったり、調整済の箇所に絞っていたり、ばらつきがある。 → 継続して箇所の精査を実施
- 設定された森林整備優先箇所での森林整備の実施